

市民と市長の対話集会

第19回

タウンミーティング記録集



平成21年4月18日(土曜日)

会場 萩山憩いの家

時間 午後6時30分～8時30分

東村山市

開催内容

平成21年4月18日(土)午後6時30分から萩山憩いの家におきまして、市民の皆さんと地域の課題、市政について市長と直接対話を行う「第19回タウンミーティング」を開催し、約45名の方に参加いただき、さまざまなご意見を伺いました。

時間の都合でご発言できなかった方からの意見カードに記入されたご意見、ご質問の内容は、本記録集の中で紹介し、報告させていただきます。

会場アンケート結果(住所地・年齢・性別について)

アンケート用紙は会場入り口で配付し、うち29枚を回収しました。

・参加者の住所地

本町	1	富士見町	1
久米川町	0	美住町	1
秋津町	0	廻田町	0
青葉町	1	多摩湖町	0
恩多町	3	諏訪町	0
萩山町	21	野口町	0
栄町	0	未記入	1
市外	0	合計	29

・年齢

年代	参加者数
20代未満	0
20代	1
30代	0
40代	3
50代	4
60代	12
70代	5
80代以上	4
未記入	0
合計	29

・性別

男性	19
女性	10
未記入	0
合計	29



第19回タウンミーティング記録（概要）

【市長あいさつ】

みなさんこんばんは。本日は「市民と市長の対話集会」、萩山町で開催という事ではありますが、夜分にも関わらず大勢の方にご出席いただき、心より厚く御礼申し上げる次第であります。また常日頃、市政推進にあたり深いご理解・ご協力をいただきまして、改めて感謝を申し上げます。

市民の皆さんと私の対話集会、通称タウンミーティングは19年4月に行われた市長選で公約に掲げさせていただき、就任した19年10月から、市内13町ありますが1ヶ月に1つの町で行わせていただきました。これまでは土曜日の午前中に行わせていただいていたのですが、10数回行っていきますと、市民の皆さんにあまりお集まりいただけなかったり、あるいはどうしても年齢層に偏りがあって、若い20代・30代・40代のご参加が少ないという事から、今年度は多少やり方を変えてみよう、夜にしたり平日にしたり、少し変化を持たせていただいたところであります。

21年度の始まりである萩山町においては、初めての夜間、そして今までの会場は椅子席でしたが畳の席で、車座集会のようにやらせていただきます。限られた時間ではありますが是非、市民の皆さんの忌憚のないご意見をいただき、誠心誠意お答えさせていただきたいと思っております。市民の皆さんとの対話あるいは意見交換でより良い市政、より良い東村山市が創られればと思っております。

市政の報告に少しお時間をいただきたいと思っております。東村山市のサイクルは4月から3月で、21年度が4月から始まりました。21年度の始まりにあたり、予算を立てなければなりません。市の予算は3月の市議会で最終的に決定いただき、4月1日から執行という流れになります。3月26日に今年の予算をご可決いただき、全ての会計を含めると739億円と、非常に大きな額であります。一般会計と5つの特別会計の合計です。一般会計は一般的な事務を進める会計で432億円です。

このうち多い順に申し上げますと、最も多いのが民生費で194億円、全体の45.1%になります。民生費とは簡単に申し上げますと福祉関係の予算です。近年、少子高齢化が進み、保育園や学童クラブなどの子どもの福祉、あるいは高齢者、障害者の方々への福祉と、予算の半分近くを民生費が占めるようになってきております。

その次に多いのが教育費で53億円あまり、全体の12.4%です。現在、市内の小中学校の校舎と体育館の耐震補強を最優先課題とし、地震に対して弱いとされるI s値0.3未満の学校について精力的に設計・工事を進めております。今年度について萩山地区では、東萩山小学校の体育館の耐震補強工事、また萩山小学校校舎の耐震補強の設計を行う予定であります。

次に予算で比重が大きいのは衛生費の約40億、全体の9.3%です。衛生費とは一つには健康診断などの保健部分と、ゴミの収集と処理の関係です。皆さまから集めているゴミは秋津町の秋水園で処理しております。その炉は建設してから一度大規模な改修工事をしましたが10年強経ち、オーバーホールをしなくてはならない時期になってきています。この経費を見込んでいます。

いずれにせよ予算については市民の皆さんのニーズに応えるべく、また緊急性の高いものから優先的に事業化させていただいたところであります。何度も申し上げますが、大変厳しい財政状況であり、一方で無駄なところは削ったり、人件費なども削減しながら、市も頑張っているところですので、ご理解いただきたいと思います。細かい話は後ほど、皆さまからご意見・ご質問をいただきながら、お答えさせていただきたいと思っております。

本日は8時30分までと、遅い時間で恐縮ですが、よろしく願い申し上げます。

【会場でのご意見】

* 以下は発言を要約して、個人名等は伏せさせていただきました。

意見 萩山図書館外側通路が暗い。東村山駅西口ビル、久米川駅北口

駐輪場は必要なのか。

(富士見町 Iさん)

萩山公民館につながる図書館の道路が、夜7時を過ぎると暗いので、電灯をつけていただきたい。

東村山駅のビルは市民の意向に反して建てってしまった。なぜ政治はそうなってしまうのか。市民の声が届かないなら、そういう仕組みを作るのは無駄だと思う。

久米川駅北口の駐輪場を今造った理由がわからない。間に合っていると思う。財政困難な時に、お金のかかるものは造らないのが普通ではないのか。

市長

公民館・図書館の脇の電気の件は、現場を確認して、対応できるならば対応したいと思います。

東村山駅西口の再開発について、市民の意向と食い違っているとのことですが、そもそもからお話しますと、西口駅前に広場を造って欲しいと、市の北西部にお住まいの方からは長年に亘って市にご要望がありました。

駅前広場の造り方の手法として、道路事業のように市が直接買い取るやり方、区画整理という方式でやるやり方、それから今回西口で行った再開発、大きく言うところの3つのやり方があります。再開発とは地主さんが持っている土地をビルの床に置き換える事で公共空間を生み出していくものです。広場を作るのと同時に再開発ビルを建てなくては、権利の移転ができないのですが、長い目で見ると一番これが安上がりする方法です。また、市が直接何十年も前から売って下さいとお願いしても、地主さんには駅前の一等地に土地を持っていても、売ってしまえばもう事業も何もできなくなるわけですから、全部売り払ってよそに移転するのではなく、駅前に持っている土地を有効に活用し、広場もできて、自分もそこで何らかの形で生活したり事業ができるようにして欲しいという事から、再開発の手法を取らせていただきました。

ビルを建てるのが目的ではなく、基本的には広場を作る、その1つの手法として再開発をとらせていただいたわけで、ビルを建てる事に非常にお金を使っているという見方をされている部分がありますが、実際にはそうではなく、他の手法に比べれば比較的安価に事業ができているという事でご理解いただきたいと思います。

久米川駅の地下駐輪場ですが、市が駐輪場として持っている所はほとんどが借地で、市民の皆さんに提供しているものです。将来的に安定的に駐輪場が確保できるかどうかとなるとやはり問題があり、長い目で見ればやはり、広場を設置する際に地下空間を有効に活用して駐輪場を設置した方が、長期的にはいいのではないかという考えのもとで今回、久米川駅、東村山駅西口にも地下駐輪場を設置させていただき、これまで市が借りてきた駐輪場の一部について地主さんにお返しさせていただきます。

たまたまこの大きな事業と、厳しい財政状況が重なってしまいましたが、現在の市の財政を悪

化させたのは平成16年から始まった国と地方の税財源委譲・三位一体改革といわれるものが非常に大きく起因しております。

東村山市は市内に大きな企業や工場がなく、逆に税金が取れない国や都の公共施設が多いため、もともと東村山市は財政基盤が脆弱で、国からの地方交付税に大きく依存しながらこれまで行政サービスを展開してきました。

三位一体改革で国と地方の税財源である補助金、交付税について一部国は戻し、その代わり今まで国税の税源であったものの一部を地方税の税源に移管するという事で、総額6.8兆円規模削減が行われました。当市も、市民税は増えてますが、地方交付税が大幅減で、差引き15~6億円の一般財源が三位一体改革の影響でなくなってしまったのが、今の財政状態が悪化した最大の原因です。その三位一体改革の時期と、大型事業がたまたま重なってしまった事が、市民の皆さんに「こんなにお金がないと言いながら、なぜこんな事をするのか」とご指摘される背景にあるのではないかと考えております。

都市計画事業は機が熟するというか、地主さん達がやろう、あるいは市に売ってもいいという段階にならなくてはどうしてもできないもので、西口にしても、久米川駅の北口にしても、都市計画決定してから45、6年経っており、ようやく地主さん達がそういう意向になったタイミングが、今回のタイミングだったという事で、ぜひご理解いただきたいと思います。これを逃すとまた何10年も久米川駅北口、東村山駅西口、毎日4万人前後が乗降する駅でありながら駅前広場がいつまで経ってもできない状況が続いてしまうので、厳しい財政状況ではありますが前市長の時代から準備させていただき、私の代になってようやく完成の日が近づいてきたという事があります。

(質問) 駐輪場は、借りるときにいくら取られるのか。
無料なのか何百円か取られるのか。

(富士見町 Iさん)

市長

定期利用ですと今までどおり2,000円です。1回利用される場合は100円と考えております。買い物をする方々が路上に駐車されると非常に危険ですから、例えば久米川駅北口の場合、都民銀行の前辺りにズラッと駐輪しておりますが、それを解消するために(入場後)1時間までの利用は無料と考えております。

(質問) するとかなり台数が多くなるわけですがそれは大丈夫なのですか。

(富士見町 Iさん)

市長

久米川駅北口、東村山西口ともに総台数1,500台収容です。一時利用が何台、定期利用が何台という細かい内容は記憶しておりませんが、引き続き利用する他の駐輪場と合わせれば、ほぼ収容は大丈夫と見込んでおります。

教育部 萩山公民館からの回答

文化センター正面に通じる図書館側の通路は、夜間閉館時には近隣建物からもれる照度が低くなり、少しご不便をおかけしておりました。

確認いたしました結果、通路の植栽帯樹木が街路灯などの照明を遮っている状況でしたので、早速に高枝の剪定や樹木の伐採を行い、安全性を確保することができました。今後も安全で開放的なスペースを保全するよう努めてまいります。

意見 緊急時、防災倉庫の使用について

(萩山町 Mさん)

2月8日に家の前の広場で放火があった。第二保育園のトイレの裏だったが、たまたまジョギングで通りかかった人が気づいて、近隣の方も見ていた方もいて、皆でバケツリレーで消し止めた。古いカーペットが丸めて置いてあり、やはり燃え移ってしまったが、火を消す事ができた。発見が遅れていたら第二保育園は燃えていたかもしれない。

あそこには緑会という自主防災の倉庫があり、萩山町にはもう少し奥に中央会の防災倉庫もある。中央会の鍵の在り処は知っていましたが、そういった災害の時に鍵の在り処がわからない防災倉庫はどうしたらいいのか。

昨年、市長にフレッシブルな防災倉庫についての設置をお願いした経緯がある。厳しい財政状況の中でしょうが、今ある施設を緊急時に使えないのは困った事だと思う。

指導なり改善要求ができるとの事なので、この場を借りてお願いしたい。

市長

2月8日の第二児童遊園の放火の件では、市民の皆さんのバケツリレーなどで消していただき、本当に感謝申し上げたいと思います。おっしゃるとおり、あのままでは第二保育園は燃えていたと思いますので、本当にありがたいと思っております。

ご質問の件ですが、各自治会さんが設置された自主防災組織に市が貸与している倉庫は、鍵はかかりますが、実は弱いというか、緊急時に鍵を持った自治会長さんなりが不在の時に鍵が開けられないという事は前からありましたので、大人の男性が蹴っ飛ばしていただければ開きます。一般的にやられると、悪戯されると困るのですが、そういう事もご承知いただきたいと思います。

しかしやはり鍵がどこかパブリックな所であって、周辺の人が誰でも取りに行って開けていただき消火できれば一番いいのだと思います。第二保育園や萩山集会所の鍵を管理している方に、そういう管理ができないか、所管に指示して検討させてみたいと思います。

意見 萩山駅経由のグリーンバスを走らせて欲しい

(萩山町 Tさん)

市内全域の道路整備をお願いしたい。
東村山市に出るのに小平経由になります。グリーンバスを考えていただきたい。
秋津駅行きは東村山駅から出てますが、西武バスが運行している所にも走っている。
ここには何もないので、よろしくをお願いしたい。

市長

Tさんは視覚障害者で、私が市長になる前、議員の時から市内の道路について視覚障害者には大変に危険な状態であると主張されてきました。目隠しをして歩いて欲しいという事で、今年の1月末にTさんと東村山駅周辺を目隠しして歩かせていただきました。本当に怖かった、率直に言って非常に危険な、歩きづらい状態だと実感させていただきました。

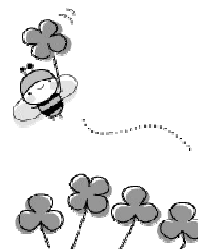
それを受けて視覚障害者の方と、市と、都の方にも入っていただき、一度に全域の改良はできませんので、どこをどう改良すれば視覚障害の方にとって安全に歩行できるのかという検討会を立ち上げさせていただき、検討に着手したところであります。これを踏まえて順次、整備をできる所からしていきたいと思います。

グリーンバスについて、もともと市の考えは、市内の交通不便地域を走らせてその解消を図るというものでした。基本的には駅から500m以上離れているエリア、民間のバスが走る路線から500m離れている所をつないで、一定の解消を図るのが基本的なコンセプトで、路線を考えましたものです。確かに現在の東村山と秋津に行く路線は一部で西武バスと同じ所を走っていますが、基本的にはそういう考え方に基づいています。

萩山から東村山に出るのに一度小平に出なくてはならないというのはご指摘のとおりですが、駅から言えば萩山町1丁目から5丁目まで含めて、駅が非常に多い。萩山駅、八坂駅、1丁目の方は小平駅、そして久米川駅と、そういう意味では萩山町全域が交通不便地域とは認めづらい所があり、今の段階でグリーンバスを走らせるという計画はありません。

ただ今後、市内全域からうちの町にも通して欲しいというご要望を非常に数多くいただいておりますので、どのように効率的に運行する路線を考えたらいいのか、今年はそれを検討する事にさせていただきます。

グリーンバスは民間のバスが走らない、いわば採算が取れない場所を走らせるわけで、現在、東村山駅と秋津駅をつなぐ路線でも年間2,000万円くらいの赤字が出て、市が税金で補填しております。今後路線を増やせば、その財源をどうするのかという問題がありますので、それを含めて今後検討させていただきたいと思います。



意見 袋小路の萩山町地域にかかる道路の早期実現

(萩山町 Eさん)

萩山町2丁目と萩山神社の辺りは今は袋小路ですが、昔はそうではなかった。スーパーさんの通りを入れて老人ホームができたが、そこに立派な踏切があったが、西武鉄道の意向で駅が移り危険だと閉められてしまった経緯がある。

それから萩山神社から今はなくなりました幼稚園の方まで道があり、そこには今も踏切がある。幅員はないので自転車と人だけの通行になっている。

そういう経過から萩山2丁目一帯が袋小路になって、テニスコートとN医院さんの道2つしか出入りの道がない。府中街道、野口橋のガソリンスタンドから第六分団の消防署前まで立派な道がつけられた。あそこで計画が切れてますが、これから30年、何も無いだろうという噂である。

200世帯のマンションができて道路が渋滞して困る。第六分団まで来ている道路は立派な都市計画図が30年前からあるのだから、民有地の買収もそれほどのものではないと思う。

現在、萩山公園から野火止まで行く道路を朝、一方通行にしているそうだが、暫定的な交通整理でしかない。抜本的な計画があるのだから、東村山駅で24億円だかの予算を計上しているのだから、こちらを進めていただいても萩山としては当然と思う。

一番実現可能なのは、買収で、あとは予算の問題だと思う。私の代替案は(萩山憩いの家の)交差点から萩山小学校に向かい、幼稚園を左折し、コンクリート製の陸橋を作り、小平霊園のグリーンベルトを通して、通る道を作れば、Jマートまでストレートで行ける。民有地の買収も20軒ほどしかない。問題は陸橋の予算だと思う。舗装は毎年の予算で可能なはずである。

K病院を曲がってKボウルに出るために踏切を渡るが、あそこも朝は一杯になる。新青梅街道に抜けるにしても小平霊園の踏切も開かずの踏切になる。バイパスで抜けるのがいいとは限らないが、どちらかを選んで萩山にまともな道路を1本、通していただきたい。今の道路は電柱をぬいながら双方向通行して、メイン道路として恥ずかしい。インフラとして大切なのは道路である。放火の事件もあり、神社奥の線路に囲まれた三角地帯に木造住宅も密集している。災害時、地震の時に消防車は入れない。荷物を持って逃げる事もできない。(萩山町は)最後に残された緑も多い良い場所だが、道路があれば最高の場所になるかと思う。

市長

ご指摘のとおり、萩山2丁目の出入口はここ萩山憩いの家と萩山小学校の脇しかなく、大災害時に非常に危ないのではという不安は、私が長年萩山に住み、議員もさせていただいたので実感として感じております。第六分団の前で止まっている都市計画道路、3・4・3号線はそこからまっすぐ萩山駅北口につながる線です。

それから萩山町で都市計画道路が入っているのは水道道路、サイクリングロードの所が3・4・1号線といって、小平駅から府中街道まで計画線として入っております。

さらに3・4・22号線が位置的には萩山4丁目から線路を越えて東萩山小学校から新青梅街道に抜ける、計画線としては3本ほどあります。これは昭和37年に都市計画決定し、先ほど申し上げた東村山西口、久米川駅北口と同様の時に線引きされたものです。実際問題として萩山は住宅が密集している関係で、今まで都市計画事業で市がやる方向になった事は率直に言ってありませんでした。

3・4・3号線、第六分団の詰所前から萩山駅北口まで、Eさんは20軒ほどをおっしゃいましたが、かなり地主さんがいらっしゃいます。皆さんご自宅が道路の線引きにかかっている事をご存じですが、いざ始めるとなった場合に、どの程度ご理解いただけるかという事と、やはりお金の問題になります。私が市長のうちに、との事ですので、十分検討はさせていただきたいと思っております。

現在、市で都市計画道路として推進しようとしているのは、東村山駅東口からスポーツセンターの所で止まっている道路を、所沢街道手前の野行通りまで抜いていこうとしています。萩山の方にとってはあまり関係のない所に道路を造ってもあまり...という思いもあるかもしれませんが、市としては全体を見ながらどこを手がけるか考えているところであります。

東村山市の大動脈は府中街道と新青梅街道です。府中街道は市内の場合、野口橋までできて、今度は小平市のM病院の所を、東京都は一部高架にして、拝島線の線路を上げる考えです。今後10年間には、市内でも野口橋以北の府中街道を東京都は整備を行うとされておりまして、我々も早くやって欲しいと申し上げております。

府中街道と西武新宿線が市役所の所で交差していますが、できれば同様に上げていただき、府中街道の流れを良くしていきたいと考えております。今後、府中街道と連動する所をどうするのか、八坂神社から入って第六分団の所で止まっている所を、地権者・市民の皆さんのご理解をいただきながらどう進めていけるのか、検討させていただきたいと思っております。

また、新たなご提案をいただきましたが、新たに都市計画決定をするには時間もかかりますし、率直に言って難しいと思っておりますが、それも含めて検討させていただきたいと思っております。



意見 ざわざわ森（萩山公園）の定期的な手入れの要望と

萩山公民館にA E Dを設置について。

（萩山町 Mさん）

萩山駅の西踏切、水道道路と市道が交差する所に歩道をつけて欲しいと、1年ほど前に（要望が）出たと思う。つい最近、道路標識が立ち、「自転車道路・歩道者道路」と大きくつき、踏切が閉まった時に車がその下で停まるようになった。市長さんのお力、議会の方々、都の管理センターのご苦労もあったと思います。道路の問題が出ましたが、他の所もそのようにうまくいけばいいと思う。

次にお願いです、ざわざわ森の整備を継続的にやっていただきたい。お茶ノ水農園との境の枝を切っていただいたが、それは良かったのですがまだ全体的に茫々である。隣の市で、大きな森を寄付されて、一方（半分）は里山だから手を加え、一方は放っておいてどうなるかを知ってもらうというのが新聞に出ていた。里山は手を加えなくては死んでしまう。下草が生えずに萌芽更新も駄目で、緑を守れというだけで、放ったらかしの緑ではいけない。継続的に願います。

もう一つは、つい先日、東京マラソンでお笑いの芸人さんが倒れた。その時に使ったのがA E D（自動体外式除細動器）で、そのおかげで助かった。1台3～40万円するそうですが、消防署に聞いたら市の公共施設にはあるだろうと。消防署から市に設置して欲しいと頼む事はできないのだけど、と言われた。萩山公民館に聞いたらないそうだが、富士見公民館にはあった。設置場所がわからないと言ったら、次に行った時には掲示ができていた。ぜひ、萩山公民館にも設置をお願いします。

私の身近な人にも、A E Dのおかげで助かった人がいる。講習会でも10分間勝負との事である。医者のお話では40歳代、50歳代で倒れる人も多いそうだ。命に関わる事ですので、ぜひお願いしたい。

市長

道路の件でお褒めいただき、ありがとうございます。民設公園で新しいマンションが建ち、来週に歩道が設置されます。現在工事が進んでおりまして、水道道路手前、水道局の施設で囲いされている所まで外周ができてきております。東京都の水道局と折衝しておりまして、あのままでは3丁目の方から来られた方が一度道路に出て、サイクリングロードまで行って渡らなくてはならないので、その土地を無償で貸して欲しいとお願いしたところ、ご理解いただけました。今後何月になるかわかりませんが、ネットで囲われている部分の半分くらいを歩道用地として貸していただける見込みになりました。形状としては現在のコンクリートうち放しの状態でないと困るとのことなので、こちらのようにインターロッキングのような綺麗な歩道形態にはなりません。ぐるりと出てそのままサイクリングロードまで出て渡っていただけるように取り組みしております。ご質問にあったお話ではありませんが付け加えさせていただきます。

ざわざわ森の整備はいつもご心配いただいております。市としても適切に管理していきたいと思ひます。里山の風景もありますが、住宅地の中の林ですから、昨今、防犯上の問題等もありますので、出来るだけ下草が茫々にならないように、見通しがある程度きくように管理していきたいと思ひますので、ご理解いただきたいと思ひます。

A E Dについては、公共施設、小中学校に設置を進めております。萩山公民館にいつ設置するかは記憶しておりませんが、いずれ設置されるであろうと考えておりますので、ご理解いただきたいと思ひます。

都市環境部 みどりと環境部からの回答

ざわざわ森の整備についてであります。現在、市民団体で「ざわざわの会」や地元老人会の「明和会」の方々が、ボランティアで下草刈り等を行っていただいております。また、大きくなりすぎた樹木につきましては、予算的に一度に萌芽更新できないため、計画的に行っていく予定です。

～休憩～



【参考】A E D（自動体外式除細動器）・・・救急現場に居合わせた人が、A E Dを用いた応急手当ができる機器です。一刻を争う事態に対処できるよう資格を持っていない方でもA E Dの音声に従って使用できます。

東京消防庁ホームページ <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/life/kyuu-adv/life01-2.html>

東村山市内でA E Dを設置している施設一覧は以下のとおりです。

(庁舎)	東村山市役所 1 F 保険年金課前	いきいきプラザ 1 F 高齢介護課前、 2 F 健康課
	本町児童館、 栄町児童館、	北山児童館、 秋津児童館、 中央公民館、
	富士見公民館、 中央図書館、	ふるさと歴史館、 子育て総合支援センター
	萩山憩いの家、 久米川憩いの家、	廻田憩いの家、 社会福祉センター、 秋水園、
	市民スポーツセンター、	運動公園管理事務所
	市内全小・中学校	東村山市白州山の家（山梨県）

【複数意見があった公園管理について】

伊豆殿公園の管理について

(萩山町 Oさん)

(意見カード)

伊豆殿公園の築山に金網といか、鉄線を張り巡らしたままであるが、何か理由があつての事なのか。とても見苦しいので、どうにかならないかと思う。

市役所からの文書で、定額給付金のQ & Aで「どうして定額給付金は、寄付されるの？」というやさしい問いかけに対して、「併せて地域の経済対策に資する」といったように、難しい役所の言葉になっている。もう少しわかりやすい言葉で回答して下さってもいいのではないかと思う。新しくできる団地の四つ角の通学路で(モンヴェールの跡地のあった所)八坂小学校の前から久米川駅に向かってグリーンで歩道を色づけていて、とても見やすく通しやすいと思う。新しい所にも同じようにしていただけたらいいと思う。新しい公園は水道道路から入れるのか、抜ける事ができるのか、教えていただきたいと思う。

市長

伊豆殿公園の築山の上に東屋がありますが、高校生くらいの子供が夜な夜な集まって騒ぐと、萩三都営の自治会から再三にわたり苦情やお話をいただいております。私が市長になる前からの事ですが、それでやむを得ず困いをしている状況だと聞いております。本当はやはりおっしゃるとおり柵がない方がいいと思っています。最近、どの程度あの公園で青少年がたむろする状況があるのか、あまり情報が入ってきておりませんので、確認させていただき今後対応策を考えたいと思います。

市役所の文書がお役所的でわかりにくいとのことで、申し訳なく思います。できるだけ市民の皆さんにお出しするものにはわかりやすいように、あるいは市民の皆さんの立場に立って考えるようにと役所の中で言ってきましたが、まだ徹底されていないと反省するところで、今後こういう事のないよう指導していきたいと思います。

通学路をグリーンに塗れないかという件ですが、市内の都道については東京都が積極的にそういう事をしておりますので、その一環なのかと思えます。市の方でも市道についてそういう事ができるかどうか、いただいたご意見を検討させていただきます。

新しい公園の出入口は、私が聞いている限りでは水道道路からも入れると記憶しています。公園を作る時にワークショップで周辺住民の方にも入って協議いただき、トイレをつけるとか形状をどうするとか、それに基づいて整地されています。通り抜けされたら困るという意見もあったと記憶していますので、確認したいと思います。

都市環境部 道路・交通課からの回答

通学路にグリーンベルトを設置できないかどうかについて、現在市の見解としては、基本的にグリーンベルトの設置につきましては積極的な設置はしておりません。しかし、設置要望が多数寄せられている現状等を含め、今後の対応について関係所管と協議をしてまいりたいと考えております。

(質問)

民設公園のワークショップの時にいろいろプリントをいただいている。一番端の方に「黒く書いてある所はそのとおりになります」という約束であった。お話にありましたとおり、水道道路からも入れると思いついていた。みどりと公園課にもお話しした事があるが、今度組織が変わってしまったので、どこにお願いすればいいのかわからない。よろしくお願ひいたします。

(萩山町)

都市環境部 みどりと環境課からの回答

水道道路から民設公園南側に出入り口が設置されますので、水道道路から民設公園園路に抜けられます。7月31日供用開始の予定ですので、今しばらくお待ちいただければと思います。

(萩山町 Kさん)

(意見カード)

公園清掃ボランティアをしている。

伊豆殿公園のトイレは女の方はボール投げのコンクリートを壊したために丸見えで、使いにくい。勾配がないからトイレトペーパーが(床に)落ちて水でグショグショになっていたりします。男子用、女子用の2つを作ってもらいたい。

東屋の問題も出ましたが、平成6年頃はたまり場で、バイクまで入っていた。

110番すると逃げて、おまわりさんが帰ると戻ってきた。12号棟には響いて(迷惑だった)。それで現在に至っているが、本当は外したい。

市長

伊豆殿公園のトイレの件は私が議員の頃からの課題だと承知しておりますので、心がけたいと思います。東屋の開放の件は、現状を地域の皆さんから詳しく聞かせていただいた上で、どうするのか方向性を考えていきたいと思ひます。外すのはいいですが、また集まってきてご迷惑をおかけする事にもなるかもれませんから。

都市環境部 みどりと環境課からの回答

伊豆殿公園の東屋の周囲にはってある金網は、平成15年当時で設置後20有余年経過しているため老朽化が目立ち危険であるとの判断で設置したものであり取り外すことは、安全上問題となりますのでご理解ください。青少年が夜間騒いでいるかについて、市で夜間確認はおこなっておりませんが、今後、周辺住民の方や自治会等に確認をしていきたいと思ひしております。なお、近隣の方から苦情等については入っておりません。

【健康・福祉に関する意見カード】

子育て支援

(萩山町 Mさん)

(意見カード)

K保育園で園長をしている。

東村山市には待機児が多く、保育園に入れなから一時保育を利用する、しかし一時保育もパンクしている状態で、市長がどのようにお考えなのか聞かせていただきたい。

子育てしやすい町にしていきたい。育児休業制度が各企業にあっても、お子さんの誕生日の12月まで育児休暇を取ってしまうと、途中から保育園に入園できないから、お子さんがまだ3、4ヶ月なのに4月までしか育児休業を取らずに保育園に預けるとというのが現実になっている。母親が子育てしやすい町にするために、どのようにお考えか。

市長

当市には待機児が平成20年度で130名ほどいらっしゃいましたが、この経済不況でやはりお子さんを預けて仕事をしたいという若いお母さん方が急増し、21年度当初で260名くらいの待機児が出ているのが実態で、大変多くの市民の皆さん、保育関係の皆さんにご苦労・ご迷惑をおかけし、大変心苦しく思っております。

市としては、急遽今年度に入り、待機児対策のプロジェクトチームを立ち上げ、この極めて厳しい財政状況の中で何ができるのか検討をしております。市の計画では(仮)第9保育園を本町北ブロック、武蔵野iタウンという戸建住宅が建った辺りに、保育園と介護関係の複合の施設を平成22年度に建てて23年オープン予定です。定員100名規模の保育園ですが、現状でこれだけの待機児が出ておりますので、それまでの間どうするのか、少しでも保育園の新設を前倒しできないか、それらを含めて検討作業をしております。保育園1園を開設するのに、用地等を考えますと最低でも2億、3億というお金がかかり、年間のランニングコストとして市が支出しなくてはならないのが1園で1億前後はどうしてもかかるという事で、保育には大変お金がかかるという事とご理解いただきたいと思っております。

自治体だけの努力では非常に厳しい状況で、今後、市長会等を通じて東京都、あるいは国により保育についての補助等の充実を求めていきたいと考えています。いずれにせよ、市の方針として子育てしやすい町にするべく努力していきたいと思っております。

もう一つ考えなくてはならないのが、保育園のニーズは高まっていますが、家庭で子育てしている方々に対して、行政は今まであまり支援をする事はありませんでした。しかしこういう状況ですと、お母さん方が一日中、家庭の中で子供とだけ向き合っていますと、いわゆる虐待とかいろいろな問題が起こる状況があります。地域全体で子育てする方を支援していこうという考えのもとに、市としてもこれまで児童館などを使った「おひさま広場事業」等を進めてまいりました。

昨年には旧保健所の2階に家庭で子育てしている0歳児～2歳児くらいのお子さんをお持ちの

方が集い、気軽に相談したり遊ばせたりできる「ころころの森」という施設を白梅大学とタイアップして昨年10月オープンさせていただきました。

市として考えなくてはならないのは、保育園の待機児解消としての保育園施策の充実、保育園に預けずにご家庭で子育てしている方々への支援、そういう形で両面に渡って支援する事で、東村山市が子育てしやすい町になるようこれからも努力していきたいと思えます。

【施設に関する意見カード】

情報センター

(恩多町 Nさん)

(意見カード)

情報センター、マルチメディア工房について、試み自体は評価できるのですが、夜間・土日等は使い勝手が悪い。

実際覗いてみたところ、部屋の中にパソコンとプリンターが置いてあるだけ。パソコンを操作するのは森内閣のIT講習以来なので、わからない点があっても職員は別室なので聞きづらい。

一つの考え方として、マルチメディア工房を図書館の集会室に移転させ、集会室で行ってきた催しを情報センターか市民センター別館で代替できないか。料金体系も30分ごとにして、可能な限り安価にして欲しい。ネットで調べた事を図書で再確認したり、その逆もあるので、ご検討願いたい。

市長

情報センター、マルチメディア工房は夜間・土日は利用できないので使い勝手が悪いというご意見は以前からいただいております。

どうしても建物全体のセキュリティ、管理の問題があり、いきいきプラザは基本的には夜間・土日に市民に開放するという考えは持っておりません。従いまして今後もマルチメディア工房は平日・日中の利用をしていただかざるを得ませんので、そこを今後どのように使い勝手を良くするか、ご指摘のとおり図書館に移転するののも一つの考え方かもしれません。そこに実効性があるのか探してみたいと思えます。

料金体系も30分ごとという事で、パソコンをご自宅に持っていない方に対してどうするのか、検討する必要があるかと思えます。現状では市民の方々が学習会・サークルをお作りになって、先達になっている方がIT初心者に、市民が市民を教える形態でマルチメディア工房を使われているケースが多いと思えます。

パソコンをお持ちでない方が気軽にネットで調べ事をするのに活用したいというご意見は初めていただきましたので、どのように対応したらよろしいか、研究させていただきたいと思えます。

(意見)

(株)S社に勤務している者。

私どもの企業で保育課という部署が2年前に立ち上がった。店で働く主婦の方がお子さんを安心して預ける場所がないという事から始まったもの。法律上の問題を素人ながら勉強させていただき、市長が先ほどおっしゃったように企業だけでやるのには採算性が合わない、建てるのに2億3億、ランニングコストが年1億では、売上だけでは賄えないという現実の問題があった。市と協力できないかとタウンミーティングに参加している。部署が立ち上がった事なので、企業として協力できる事があれば、おっしゃっていただきたいと思う。パソコンの件では、私どもの会社でも詳しい人がいるので、地域でパソコン教室をしたいというご要望があれば、協力できるかなと思う。またAEDも、私どもの全店に設置されており、ワイシャツを着ている者は全員講習を受けて免許を持っているので、駅前等で何かあった時には遠慮なく立ち寄ってほしい。

(恩多町 Mさん)

(意見)

パソコンで役所の事を出そうとしても、部署ごとではなく、一括してテキストメール形式で出して下さると楽なのですが。音声パソコンを使っていますので2通りの出し方があり、私たちのテキストメール形でないとは出にくい。この課は出るけどこの課は出ない。出す所を1つにまとめて欲しい。

(萩山町 Tさん)

市長

(株)S社の方も企業としての地域貢献という事でいつも参加していただいて、ありがとうございます。

保育園を設置するというお考えがあれば、個別に市の担当の方とご協議していただきたいと思いますし、パソコン教室に人材派遣していただけるならば、それもまた協議させていただければありがたいと思います。

Tさんから視覚障害者で音声が出るようにするにはテキストメール形式でないという話をいただきましたので、そのように取り組みさせていただきたいと思いますので、よろしくご理解いただきたいと思います。

公民館

(萩山町 Oさん)

(意見カード)

萩山公民館の料理教室、第4集会室の使用料が50円しか変わらないのはなぜか。
廻田公民館の料理教室は半額になるが。

市長

今回料金改定するにあたって、考え方を大きく変えた所が一つあります。

これまで公民館の使用料は各館ごとにコスト計算をして、1平米あたりの単価を出し、料金を出してきました。萩山公民館は古いので建物の減価償却がかなり進み、もともとの料金が他館に比べると低かったわけです。

新しくできた廻田公民館、富士見公民館等は単独で単価・コスト計算をすると高くなるという事があり、市としては新旧の差はあるにせよ、同じ公民館としてのサービスを提供しているという観点から、合算で中央公民館から全ての地区館の平米あたりのコストを出ささせていただき、料金設定をいたしました。

しかしそうしますと、中央公民館と萩山公民館は上がってしまいます。今まで低かった分上がってしまうので、政策的な措置として一律さらに30%料金減としました。

計算方式が変わった、今まで単独だったものをまとめて出すようにしたために、廻田等は今まで高かった所は下がりましたが、萩山のように安かった所はあまり下がらないという事でご理解いただきたいと思います。

(質問)

廻田(公民館)は900円が650円になったが、萩山公民館は1100円が1050円なのはどうして。

(萩山町 Oさん)

市長

計算式については申し上げたとおりで、萩山だけ何かしているわけではなく、もともとの料金が低い、おそらく平米あたりの単価が低く、今回の措置であまり下がり幅がないという事です。廻田は今まで非常に高かったわけですから、ネット(全館合算)で単価を計算させていただいた関係で大きく落ち、萩山についてあまり下がっていると思えないのではないかと思います。

市としましては公民館全てまとめてコストを出ささせていただき、それに基づいて平米あたりの単価を出ささせていただいて計算していますので、ご理解いただきたいと思います。

(質問)

使用料というのは、そこで使われたガス代、電気代は含まれるのか。陶器を焼いている所もあると思うが、全て電気釜でやったら相当なものだと思う。そういうものはクラブに負担させないのか。

(萩山町 Tさん)

(意見)

萩山公民館の第1、第4集会室の使用料が1100円から1050円、4.8%くらいしか下がらなかった。全体で20~30%下がっているのに、なぜかという疑問がある。同じ料理室でも秋津は41%も下がっている。広さから割り出せば、中央公民館の視聴覚室は申上げた萩山の2つの部屋よりも広いが1300円が1000円に下がっている。そういうところで矛盾があるのではないかと感じて納得しかねる。さらに、前から言われているが、社会教育団体まで有料にしてしまった。受益者負担と言われるが、公民館は誰でも気軽に使えるから公民館であって、市民全員が受益者である。たまたまその時使っていた団体だけが受益者だとこじつけている。

(萩山町 Yさん)

(意見)

野宿者の支援をしている。月に1回、おにぎりを公民館で作って回っている。場所によっては富士見では1500円とか格差があって、それを是正したのは良かったと思っているが、料金を取られながらやってる。社会福祉協議会から助成金をいただいているので何とかやっている。7年前に富士見町で事件があったが、そういう事件が起こらないように私たちも多少なりとも寄与している。公民館でお金を取られながら、そういうグループもあるので見直していただきたい。

(萩山町 Sさん)

市長

まず、公民館の有料化についてお話をさせていただきます。

公民館が社会教育施設として市民の皆さんに社会教育する場合は基本的に無料で行っております。それは館の性格上、実費をいただいている場合もあります。

今回平成18年から有料化されたものについては、それぞれ市民の方が自主的に学習されたり、活動されたりする、いわゆる「貸し館」と呼ばれる部分を有料化させていただいたものです。

先ほど市民全体が利益をこうむっているので受益者負担には当たらないのではないかとのご意見

をいただきましたが、私どもとしてはやはり、そこで活動して直接受益を受けられる方と、それを市民全体が税で光熱水費を全て賄うという事については、いささか違うのではないかと、やはり利用された方に一定のご負担いただくのが筋ではないかと考えます。

ただ、おっしゃられるよう非常に公益性・公共性がある活動もあるわけで、公民館自体で無料にします、という事はありませんが、例えば老人福祉でこういう活動をしていると、後援の申請をしていただき、受理されれば使用料が免除されてお使いいただける場合もありますので、所管課と協議いただければと思います。

料金の算定方法ですが、先ほど申し上げたように、各館ごとの建設費の減価償却分、光熱水費等を合算し、平米あたりいくらになるのかを出し、それぞれの面積に応じて使用料設定しておりましたが、同じ公民館で、古い新しいの違いはありますが、同じサービスを提供しているので、中央公民館から各館合わせてコスト計算し、平米あたりの単価を出させていただきました。

廻田等については下がる一方で、萩山、中央の一部の部屋では上がってしまうというわけで、昨今の経済情勢を考え、一部でも上がるのは如何なものかという判断から全体を30%政策的に下げようとしてやらせていただいたものです。

一度出した料金から30%引いたという事で、今までの料金から30%引いたものではないという事でお間違いのないようお願いします。もともと低かった萩山等についてあまり下がっていないのご指摘ですが、そういう過程を踏んでいると是非ご理解ください。

【財政に関する意見カード】

財政

(萩山町 Tさん)

(意見カード)

15万人の人口の民生費の割合が45%だが、他市では35%くらい。
(東村山市の)値が高くなるのはなぜか。

市長

一つには、もともとのパイが小さいので、どうしても民生費の比重が高くなる傾向があります。東村山市は多摩の中でも清瀬に次いで高齢化率が高いので、諸々の医療費、介護、その他が多い。またこれは町の構造の問題かもしれませんが、市内に医療機関・介護施設等々が多い関係から、障害をお持ちの方、生活保護の受給をされている方が比較的多く、どうしても市民一人あたりの民生費が高くなる傾向があると思います。

ただ全体的に財政規模自体が小さいので、もう少し多摩平均規模の財政力があれば、自ずと民生費の比重も全体から下がるのだらうとも思います。

市長まとめ

長時間にわたり、様々なご意見・ご要望、ご要請いただきました。私の回答でご納得いただけなかった部分も当然あるかと思いますが、私の考えは考えとして、市民の皆さんにきちんとお伝えしながら、これからも市政を推進したいと思います。また市民の皆さんから直接・間接にご意見いただき、ご意向に沿える部分についてはできるだけ反映できる市政にしていきたいと考えております。時間がなくて、もっと意見を言いたかったという方もいらっしゃると思いますが、月に一度こういう機会を設けておりますので、次回は廻田なので遠いかもしれませんが、ぜひご出席いただければと思います。本当に貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございました。これからも頑張って少しでも良い東村山にしていきたいと思います。本日は誠にありがとうございました。

開催情報

対 象 市民の方（在勤・在学の方含む）

申込み 申込みは不要です。当日、直接会場にお越しください。

（手話通訳者が必要な方は、開催日の2週間前までにご連絡ください）

連絡先：東村山市役所 企画政策課 電話/(393)5111 fax/(393)6846

	開催日	会場	時間
第18回	終了しました	恩多ふれあいセンター	午前10時 ～正午
第19回	終了しました	萩山憩いの家	午後6:30 ～8:30
第20回	平成21年5月16日(土)	廻田集会所	午前10時 ～正午
第21回	平成21年6月21日(日)	南台小学校	午後1:30 ～3:30

おしらせ

開催日程は毎月市報1日号でお知らせしております。

記録集は、市のホームページ、市役所1F情報コーナー、図書館、公民館、ふるさと歴史館、各ふれあいセンターでご覧いただけます。

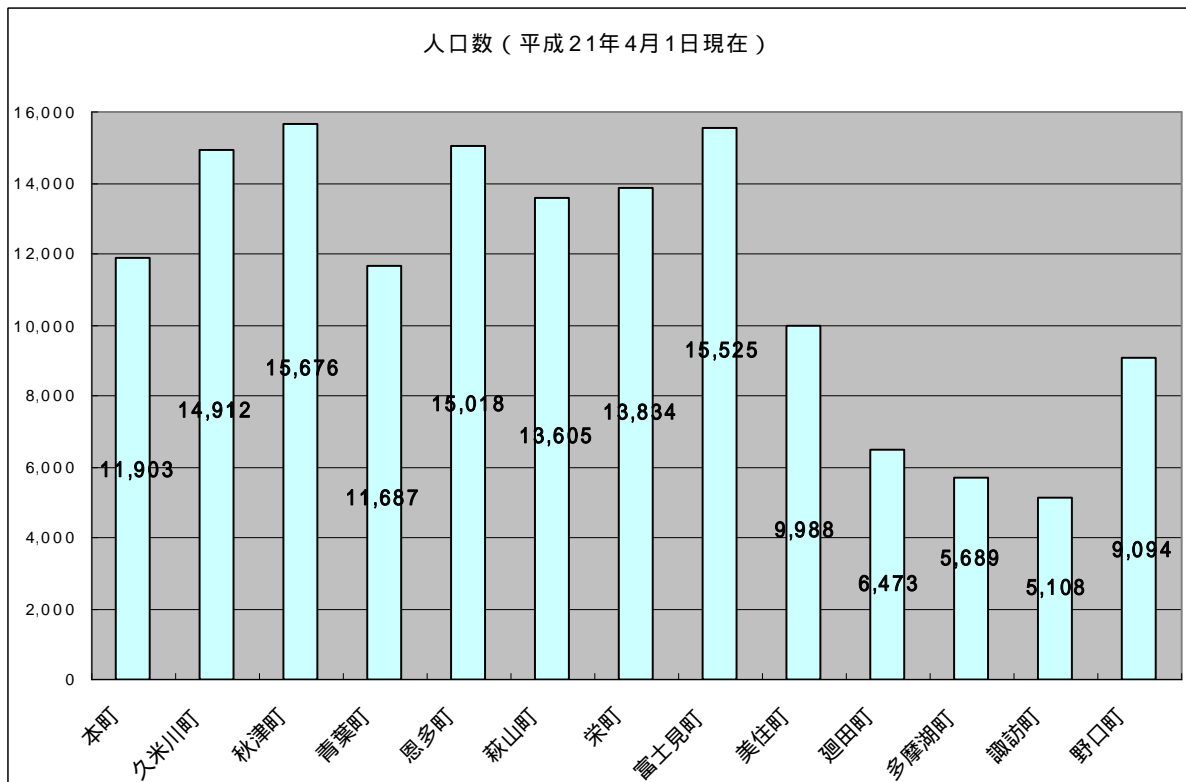
参考

意見カードに記入された意見の分野別件数。

分野	件数
1. 健康・福祉等	0件
2. 子ども・防犯等	1件
3. 緑・環境等	0件
4. 交通・都市整備等	6件
5. 施設関係	2件
6. 政策・財政等	3件
7. その他	0件
合計	12件

平成21年4月1日現在の東村山市住民登録人口

人口総数は150,709人。(内、外国人登録者数は2,197人)



(町別人口は住民基本台帳に基づく)

市民と市長の対話集会
第19回
タウンミーティング記録集

発行 平成21年5月
東村山市役所経営政策部企画政策課
東京都東村山市本町1丁目2番地3
042(393)5111 (内線2215)